

No.	第5回追加事業	補助・単独	事業の区分	事例集事例番号	交付対象事業の名称	所管	事業の概要(①②③④を必ず明記) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	①休業要請協力金	②事業者への給付金	③事業者への支援	特定事業者等支援	個人を対象とした給付金等	基金	経済対策との関係	交付対象事業の区分(地域未構想20との該当関係)	事業始期	事業終期	A 総事業費	B						G 補助対象外経費	成果目標(可能な限り定量的指標を設定)	地域住民への周知方法(HP、広報紙など)	参考資料	備考①(地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名)	備考②(事業の終期が令和4年3月を超えることが見込まれる場合、その事情)	予算区分			
																			補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金関連事業費	D'		E 起債予定額								F その他		
																						D' 国のR2予算分(交付限度額①、②、事業者支援分(市町村))	D'' 国のR3予算分(交付限度額③、④、事業者支援分(都道府県))											
																																	補助対象外経費	
13	単	通常事業			プレミアム付商品券発行事業		①町内中小事業者の経営支援のため、プレミアム付商品券を発行し、地域経済の活性化を図る。 ②商品券発行経費 ③商品券(プレミアム分)1,000円×10,000セット=10,000千円、印刷製本費1,100千円、事務費690千円 ④プレミアム付商品券事業実行委員会	-	-	-	-	-	-	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	⑬商品券・旅行券	R3.4	R4.3	11,790			11,790	11,790									R3補正(地)			
14	単	通常事業			Wi-Fi環境整備事業		①避難所においてWi-Fi環境を整備することにより、感染情報等、避難者が必要な情報を迅速に収集可能な環境をつくる。 ②Wi-Fiの使用に係る経費 ③プロバイダ料32千円、使用料395千円 ④地方公共団体(公共施設)	-	-	-	-	-	-	①-I-6. 情報発信の充実	⑤防災IT化	R3.4	R4.3	427			427	427										R3補正(地)		
15	単	通常事業			健康遊具設置事業		①町内公園において健康遊具を設置することにより、自前により外出の機会が減った高齢者のレクリエーションとして健康増進を図る。 ②健康遊具設置経費 ③健康遊具設置費4,092千円 ④地方公共団体(公共施設)	-	-	-	-	-	-	①-IV-4. 公共投資の早期執行等	②いずれも該当しない	R3.9	R4.3	5,016			5,016	5,016										R3補正(地)		
16	単	通常事業			小中学校修学旅行等支援事業		①新型コロナウイルス感染症の影響により修学旅行の日程等を変更した学校に対する追加経費の支給及びバスを追加で借上げることで間隔を確保し感染対策を徹底することの支援。 ②延期に伴うキャンセル料、バス借り上げ料 ③日程変更分3,253円×124名=404千円 先行変更分3,515円×124名=436千円 バス借り上げ料232千円 ④町内小中学校児童生徒	-	-	-	-	-	-	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	⑨教育	R3.9	R4.3	1,072			1,072	1,072											R3補正(地)	
17	単	事業者支援(①事業者支援)	49		新型コロナウイルス感染症拡大防止対策支援金		①新しい生活様式に取り組んだ事業者に対し支援金を交付することにより、安心安全な業務形態の構築を支援する。 ②感染防止対策費用の支援経費 ③支援金50千円×60件=3,000千円 ④町内に事業所を有する事業者	-	○	-	-	-	-	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	⑬③密対策	R3.10	R4.3	3,000			3,000	3,000											R3補正(地)	
18	単	事業者支援(①事業者支援)			中小企業事業継続支援金		①新型コロナウイルスの影響により、売上の減少した事業者に対し、応援金の支給をすることにより、経営の継続を支援する。 ②応援金の支給経費 ③応援金150千円×70件=10,500千円 ④国の月次支援金、栃木県の地域企業応援一時金及び地域企業事業継続支援金の給付を受けた事業者	-	○	-	-	-	-	①-II-3. 事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援	②いずれも該当しない	R3.10	R4.3	10,500			10,500	10,500											R3補正(地)	
19	単	事業者支援(②感染症対策強化)	49		とちまる安心認証取得支援補助金		①第3者認証制度のインセンティブ措置の付与により同制度の確実な運用を図る。(基本的対処方針(令和3年8月17日変更)51ページ目) ②飲食店への補助経費 ③50千円×30件=1,500千円 ④栃木県が実施する感染拡大防止対策認証制度「とちまる安心認証」の取組者	-	○	-	-	-	-	②-I-4. 知見に基づく感染防止対策の徹底	⑬③密対策	R3.10	R4.3	1,500			1,500	1,500											R3補正(地)	
20	○	単			遠隔・オンライン学習の環境整備、GIGAスクール構想への支援事業		①GIGAスクール構想の推進により、新型コロナウイルスの影響で休校が生じた場合に遠隔授業等による学習環境の確保を図る。(基本的対処方針(令和4年1月7日)34ページ目) ②GIGAスクール構想の推進に係る経費 ③学習支援ソフト使用料4,400千円、ルーター購入費133千円、教師用タブレット購入経費14,467千円、教師用タブレット設定経費1,268千円、 ④地方公共団体(公共施設)	-	-	-	-	-	-	①-I-8. 学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備	⑨教育	R3.4	R4.3	20,268			20,268	20,268			令和3年度内のタブレット50台の整備			公立学校情報機器整備費補助金 文部科学省					R3補正(地)	
21	○	単			PCR検査キット配布事業		①PCR検査キットを配布することにより、陽性者を早期に判別することで感染拡大の防止を図る。 ②検査キットの購入経費 ③検査キット7,700円×250セット=1,925千円 ④町民その他、自己負担金	-	-	-	-	-	-	①-I-2. 検査体制の強化と感染の早期発見	⑩医療	R3.9	R4.3	1,925			1,565	1,565		360	検査キット250セットの配布								R3補正(地)	
22	○	単			子育て世帯への臨時特別給付金(所得制限撤廃分)		①国の実施する子育て世帯臨時特別給付金の対象にならない世帯に対して給付金を支給することにより、新型コロナウイルスによる影響を受けている子育て世帯の生活支援を図る。 ②給付金の支給経費及び事務費 ③コピー用紙4千円、郵送料17千円、口座振込手数料33千円、職員時間外勤務手当165千円給付金、100千円×250人=25,000千円 ④子育て世帯臨時特別給付金の対象にならない子育て世帯	-	-	-	-	-	○	③-I-5. 生活・暮らしへの支援	②いずれも該当しない	R4.1	R4.4以降	25,219			25,219	25,219			令和3年度内に160件以上の支給			国の子育て世帯への臨時特別給付の要件に漏れた世帯を対象とすることで、子育て世帯を対象とする公平な給付とした。		令和3年度末に出生した子の出生届が4月以降に提出されるため		R3補正(地)		
23	○	補			保育対策総合支援事業費補助金	厚労	(保育環境改善等事業のうち新型コロナウイルス感染症対策支援事業) ①保育施設に対し、補助金を交付し、新型コロナ感染防止対策消耗品等の購入に活用することで感染拡大防止の徹底を図る。 ②保育施設への補助金 ③500千円×3施設=1,500千円 ④町内保育施設	-	-	-	-	-	-	①-I-1. マスク・消毒液等の確保	⑬③密対策	R3.4	R4.3	1,500	1,500	750	750	750			町内3施設への令和3年度内の補助金交付								R2補正(国)	
24	○	単			自宅療養者生活支援事業		①新型コロナウイルスの影響により自宅療養が必要になった者に対し、生活の支援を図る。 ②自宅療養に伴う支援経費 ③支給食料品購入110千円、ハルスオキシメータ購入118千円、自宅療養者専用電話回線工事43千円 ④自宅療養者	-	-	-	-	-	-	①-II-4. 生活に困っている世帯や個人への支援	⑩医療	R3.9	R4.3	271			271	271			令和3年度中の要支援者に対する迅速な対応									R3補正(地)
25	○	補			疾病予防対策事業費等補助金	厚労	①予防接種情報のマイナンバー連携を図ることにより予防接種施策の推進を図り、コロナ禍における住民の健康増進に資する。 ②システム改修に要する経費 ③システム改修費用(補助分)158千円 ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	①-I-3. 医療提供体制の強化	⑩医療	R3.4	R4.3	158	158	105	53	53			令和3年度内の円滑な事業執行									R2補正(国)
26	○	単			疾病予防対策事業費等補助金(マイナンバー情報連携体制整備事業)に係る経足し単独		①予防接種情報のマイナンバー連携を図ることにより予防接種施策の推進を図り、コロナ禍における住民の健康増進に資する。 ②システム改修に要する経費 ③システム改修費用(単独分)392千円 ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	①-I-3. 医療提供体制の強化	⑩医療	R3.4	R4.3	392			392	392			令和3年度内の円滑な事業執行			疾病予防対策事業費等補助金 厚生労働省					R3当初(地)	
27	○	補			疾病予防対策事業費等補助金	厚労	(健(検)診結果の利活用に向けた情報標準化整備事業) ①健(検)診結果等の情報の市町間での引継ぎ、個人の一元的な確認を可能とする仕組みを構築することにより、コロナ禍における住民の健康増進に資する。 ②システム改修に要する経費 ③システム改修費用(補助分)919千円 ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	①-I-3. 医療提供体制の強化	⑩医療	R4.1	R4.3	919	919	558	361	361			令和3年度内の円滑な事業執行									R2補正(国)
28	○	単			疾病予防対策事業費等補助金(健(検)診結果の利活用に向けた情報標準化整備事業)に係る経足し		①健(検)診結果等の情報の市町間での引継ぎ、個人の一元的な確認を可能とする仕組みを構築することにより、コロナ禍における住民の健康増進に資する。 ②システム改修に要する経費 ③システム改修費用(単独分)951千円 ④地方公共団体	-	-	-	-	-	-	①-I-3. 医療提供体制の強化	⑩医療	R4.1	R4.3	951			951	951			令和3年度内の円滑な事業執行			疾病予防対策事業費等補助金 厚生労働省						R3補正(地)

